株式会社 エム・システム技研

取扱説明書

計装用ラック取付形変換器 ***M•RACK*** シリーズ

測温抵抗体温度差変換器 7DR / 7DRS

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

概　要

主な機能と特長

●アナログ形温度差変換器 ●3ポート絶縁（耐電圧AC 2000 V**）および入出力間非絶縁形を用意 ●高速応答形も選択可能 ●密着取付可能**

アプリケーション例

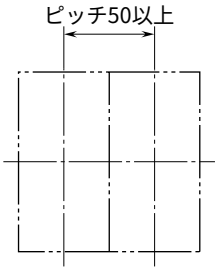
●熱交換器の入口－出口間の温度差測定 ●冷媒の温度差測定 ●発変電設備用（耐電圧 AC 2000 V**）**

設　置

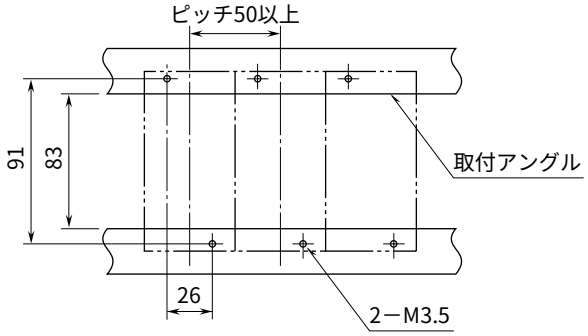
設置には次のような場所をお選び下さい。
●屋内で、周囲温度が -5 ～ +55**℃の場所**
●湿度が 30 ～ 90 %RH **で、結露しない場所**
●雨や水のかからない場所
●腐食性ガス、粉塵や振動のない場所
取付は、ラック取付または DIN **レール取付が行えます。**
取付は下図の要領で行って下さい。

取付寸法図（単位：mm）

●DINレール取付の場合



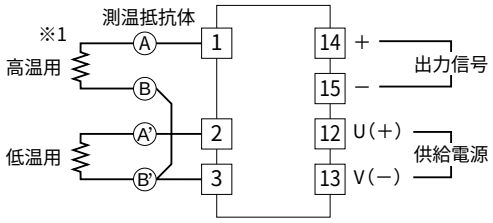
●単体または多連取付の場合



接　続

各端子の接続は下図の要領で行って下さい。

端子接続図



※1、測温抵抗体の接続は、必ず1番端子に高温用を接続して下さい。
低温用を接続すると正しく動作しません。

調　整

弊社では入力に対して基準精度内に調整して出荷しております。校正するときは次の要領で行って下さい。
①模擬入力信号を 0 % **相当値に設定し、** ZERO **で出力を** 0 % **に合わせます。**
②模擬入力信号を 100 % **相当値に設定し、** SPAN **で出力を** 100 % **に合わせます。**
③再び、模擬入力信号を 0 % **相当値に設定し、ゼロ出力を確認して下さい。**
④ゼロ出力がずれているときは、①～③の操作を繰返して下さい。

点　検

①端子接続図に従って結線がされていますか。
②供給電源の電圧は正常ですか。
端子番号⑫－⑬間をテスタの電圧レンジで測定して下さい。
③入力信号は正常ですか。
入力端子①－③間および②－③間に正常な電圧が現れているか感度の高い測定器で測定して下さい。
（温度が 20**℃であれば約** 220 mV **です。）**
④出力信号は正常ですか。
負荷抵抗値が許容負荷抵抗を満足するか確認して下さい。

雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器＜エム・レスタシリーズ＞をご用意致しております。併せてご利用下さい。

保　証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3**年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。**